

別紙4 モニタリングレポートの様式例

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

1. 基本情報

施設名	中尾山林業者等健康増進施設・中尾山健康増進施設・中尾山高原森林総合利用施設
施設所在地	徳島県美馬市木屋平字太合カケ445番地1
指定管理者名	株式会社大和土建
評価期間	平成31年4月1日～令和2年3月30日
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日
所管課	木屋平総合支所 経済建設課

2. 評価結果

項目	評価内容（市コメント）
①業務の履行状況	業務概要は、飲食サービス、公衆浴場、宿泊、グラススキー場、体育館のほか遊具などの施設管理。 年間利用者数は、3,998人である。 職員配置については、出勤簿、業務日誌により適正に配置されている。 利用料金については、月次報告書により適正に徴収されていることが確認できた。 また、広い敷地の維持管理は草刈り等の作業が多いが美観造園に積極的に取り組んでいる。
②サービスの質、独自採算事業	施設玄関に意見箱を設置し、利用者の声を拾う取組みを進めている。 また、パンフレットの配布を市内外に行うほか、フェイスブックなどSNSを活用した情報発信も定期的に行い、施設の利用促進に努めている。
③サービス提供の継続性・安定性	提出された業務計画書に基づき、効果的に実施できている。 6月には、ラリー大会の受け入れを行い、多数の人が利用した。 継続事業については、内容を充実させるなど創意工夫が見られる。
総合評価	B 今年度は、大雨・台風の影響で利用者数、利用料金収入ともに前年度を下回っており、概ね協定書等の内容どおり適正な管理運営は行われているものの年々収益が落ちている状況。

3. その他（今後の課題や改善に向けた取組み）

施設の老朽化が顕著となっているので、指定管理者と連携を密にして計画的な修繕を行っていく必要がある。 リピーターが多い施設であるが、今後より一層の新規自主事業を開拓していき、さらなる利用促進に取り組む必要がある。
--